

e-モニターアンケート実施報告書

この度は、e-モニターアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。三重県総合博物館（MieMu）では、今後の博物館の運営や広報活動の充実等を図るため、博物館の利用状況等に関するアンケートを実施しました。

結果、922名の方からご回答をいただきました。アンケートにご協力いただきましたe-モニターの皆様にお礼を申し上げますとともに、その結果について下記のとおり取りまとめましたので、ご報告いたします。

アンケート概要

1 アンケート実施期間

令和3年5月19日（水）から令和3年6月2日（水）まで

2 回答率

対象者数 1,183人

回答者 922人

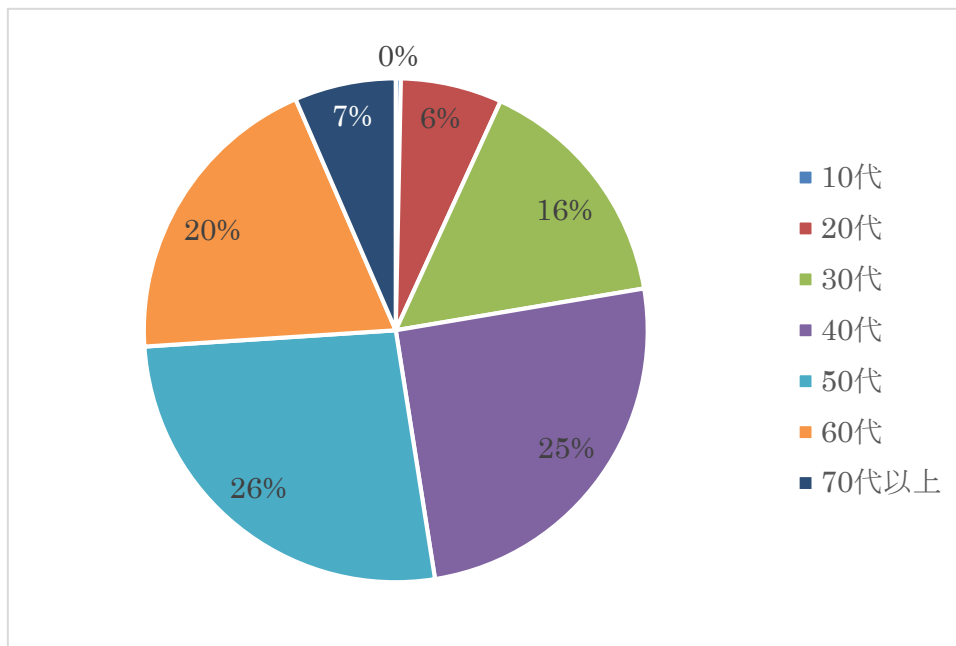
回答率 77%

※割合は小数点第一位を四捨五入

3 回答者の属性

年代別

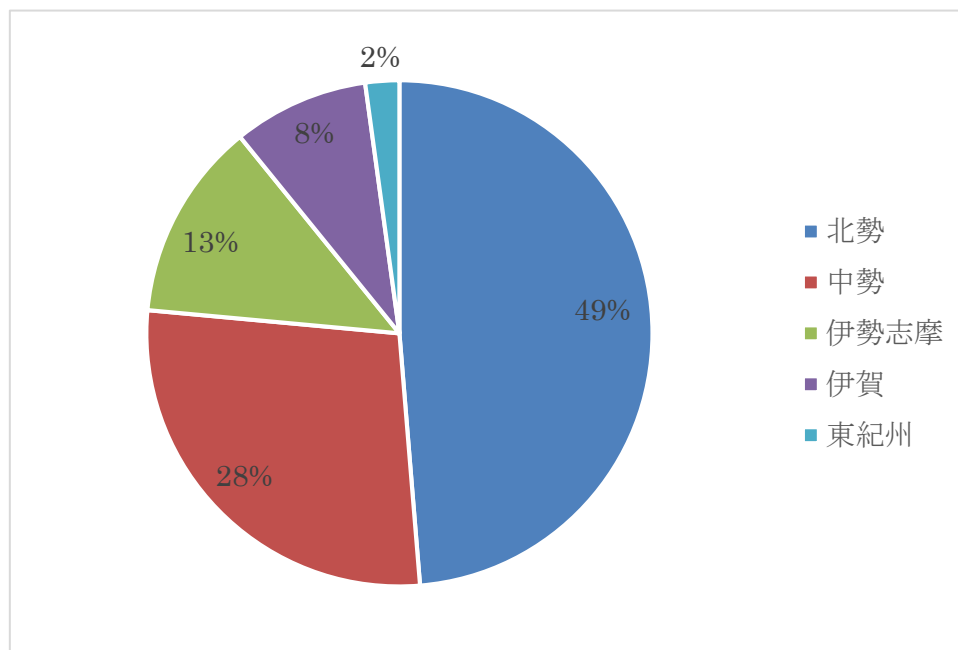
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	3人	60人	143人	232人	244人	180人	60人
割合	0.3%	6%	16%	25%	26%	20%	7%



地域別

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	449 人	256 人	117 人	80 人	20 人
割合	49%	28%	13%	8%	2%

※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡
 中勢：津市、松阪市、多気郡 伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡
 伊賀：名張市、伊賀市 東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

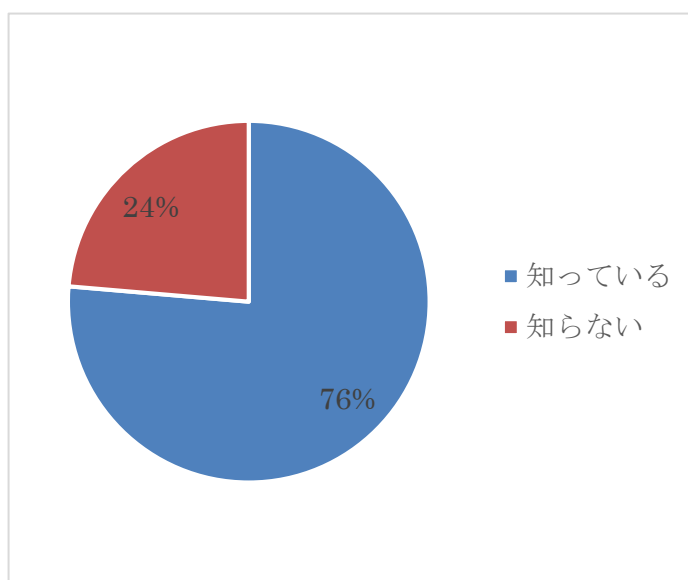


Q1 MieMuについて(1)

あなたは、津市にある三重県総合博物館（MieMu）をご存知ですか？

① 知っている	704 人	76%
② 知らない	218 人	24%

MieMu をご存知の方は、76%・704 人の方でした。令和 2 年度に実施した e-モニターアンケート（令和 2 年 4 月 23 日から 5 月 7 日まで）では、認知度は 78%あり、ほぼ同様の傾向が認められました。

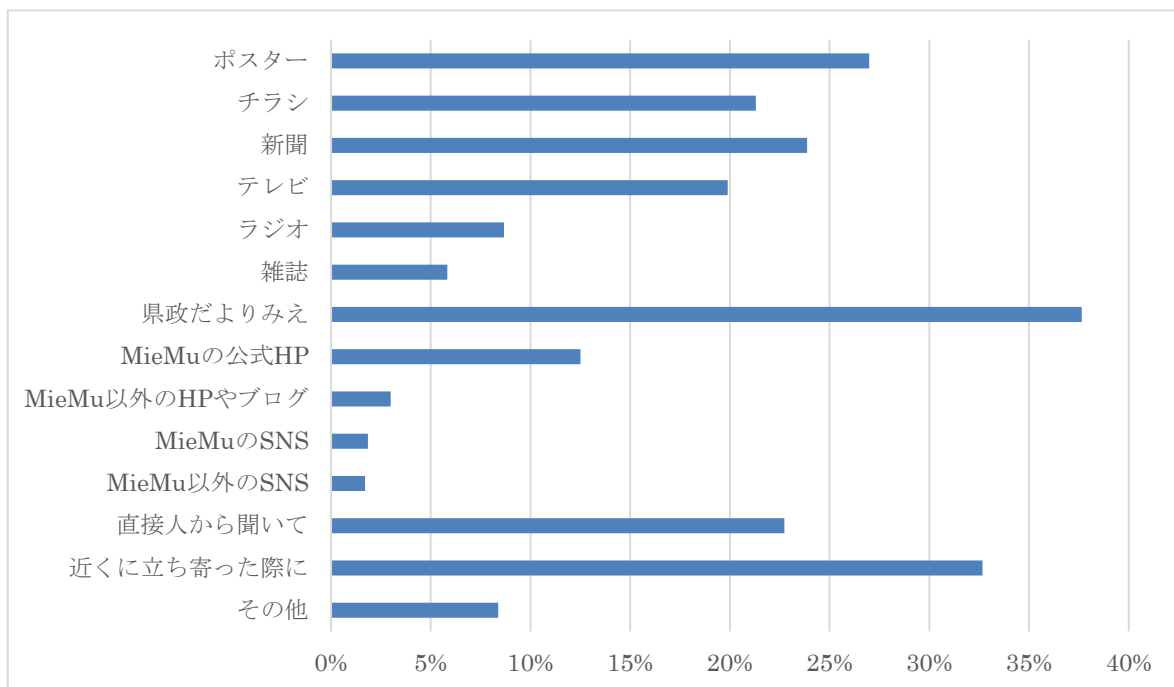


Q2 MieMuについて(2)

Q1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。(704人)

MieMuを何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

① ポスター	190人	27%
② チラシ	150人	21%
③ 新聞	168人	24%
④ テレビ	140人	20%
⑤ ラジオ	61人	9%
⑥ 雑誌	41人	6%
⑦ 県政だよりみえ	265人	38%
⑧ MieMuの公式ホームページ	88人	13%
⑨ MieMu以外のホームページやブログ	21人	3%
⑩ MieMuのTwitterやFacebook	13人	2%
⑪ MieMu以外のTwitterやFacebook	12人	2%
⑫ 直接、人から聞いて	160人	23%
⑬ 近くに立ち寄った際に	230人	33%
⑭ その他	59人	9%

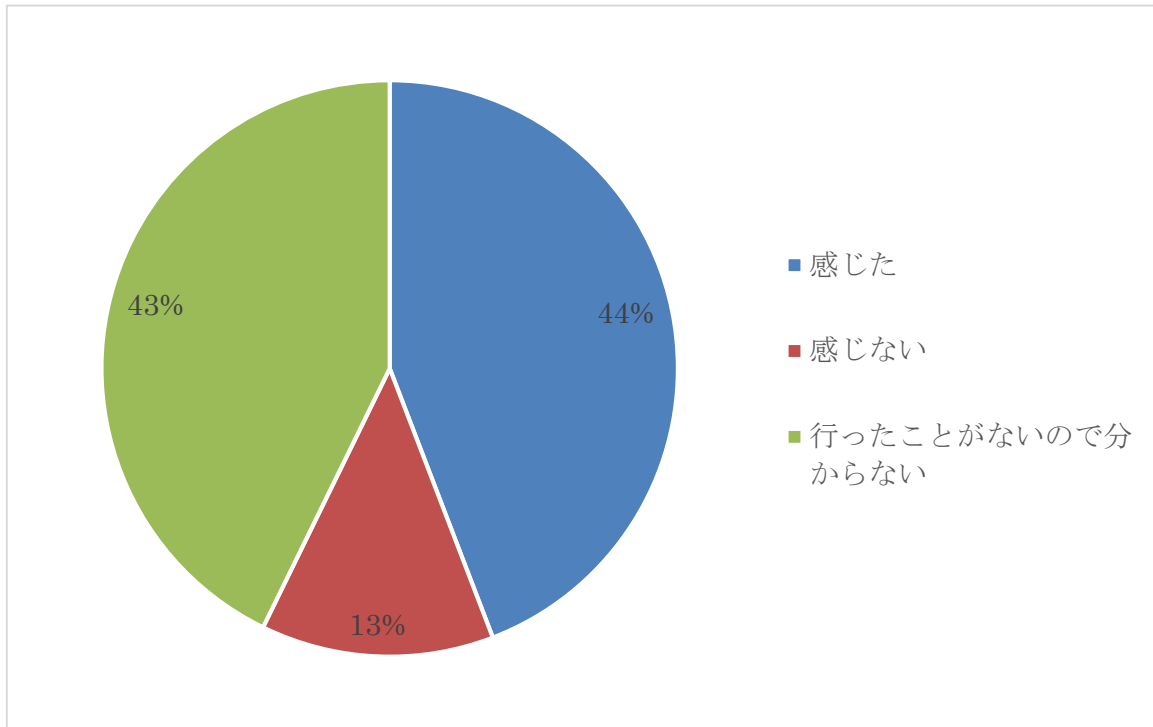


Q1で「MieMuを知っている」と回答した704人の方にお答えいただきました。MieMuを知った広報媒体としては、県政だよりが最も多く38%・265人でした。次いでポスター(27%・190人)が多く、MieMuの情報に触れる主要な媒体となっていることが分かりました。また、「近くに立ち寄った際に」(33%・230人)も多く、周辺文化施設等と合わせての利用も見受けられます。「その他」では、学校からのお知らせや遠足での来館、以前に訪れたことがある等のご意見がありました。

Q3 MieMuについて(3)

あなたは今までに MieMu に行ったり、MieMu のホームページや刊行物を見たりして「三重の良さ」や「三重の魅力」を感じましたか。(704 人)

① 感じた	311 人	44%
② 感じない	92 人	13%
③ 行ったことがないので分からない	301 人	43%

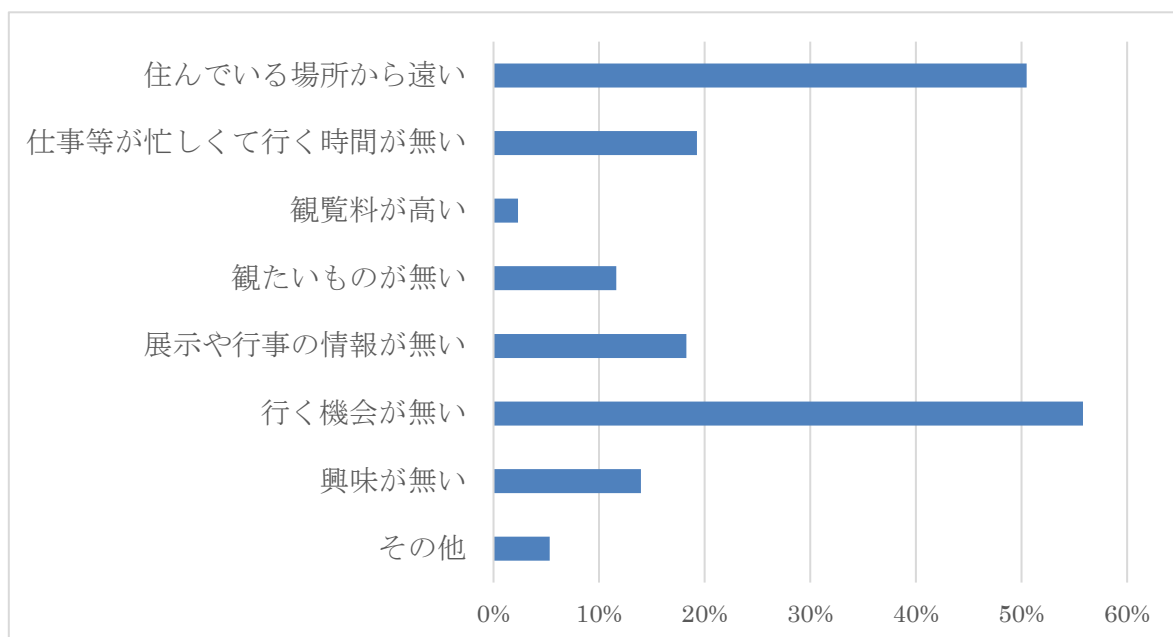


Q1で「MieMuを知っている」と回答した704人の方にお答えいただきました。MieMuへ来館いただいたり、ホームページや情報誌などの刊行物をご覧になったりした際に、「三重の良さや魅力を感じた」とお答えいただいた方は44%・311人でした。一方、「行ったことがないので分からない」とお答えになった方も43%・301人と多い状況です。現在のよ様な来館が難しい状況においても、SNSの活用や県の広報媒体を活かして、三重の自然と歴史・文化の魅力に触れていただく機会を作っていくよう、検討を進めます。

Q4 MieMu に行ったことがない理由について

Q3で「行ったことがない」とお答えいただいた方にお聞きします。(301人)
行ったことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 住んでいる場所から遠い	152人	51%
② 仕事等が忙しくて行く時間が無い	58人	19%
③ 観覧料が高い	7人	2%
④ 観たいものが無い	35人	12%
⑤ 展示や行事の情報が無い	55人	18%
⑥ 行く機会が無い	168人	56%
⑦ 興味が無い	42人	14%
⑧ その他	16人	5%



Q3で「行ったことがない」と回答した301人の方にお答えいただきました。「行く機会が無い」と答えた方が56%・168人、「住んでいる場所から遠い」と答えた方が51%・152人と多い割合でした。「その他」の中には、新型コロナウイルスの感染拡大による影響で外出を控えているという声も複数ありました。移動展示や学芸員講座（出前講座）等、県内各地域で博物館活動を行うアウトリーチの取組を引き続き推進し、身近な博物館として県民のみなさんに利用していただきたいと考えています。

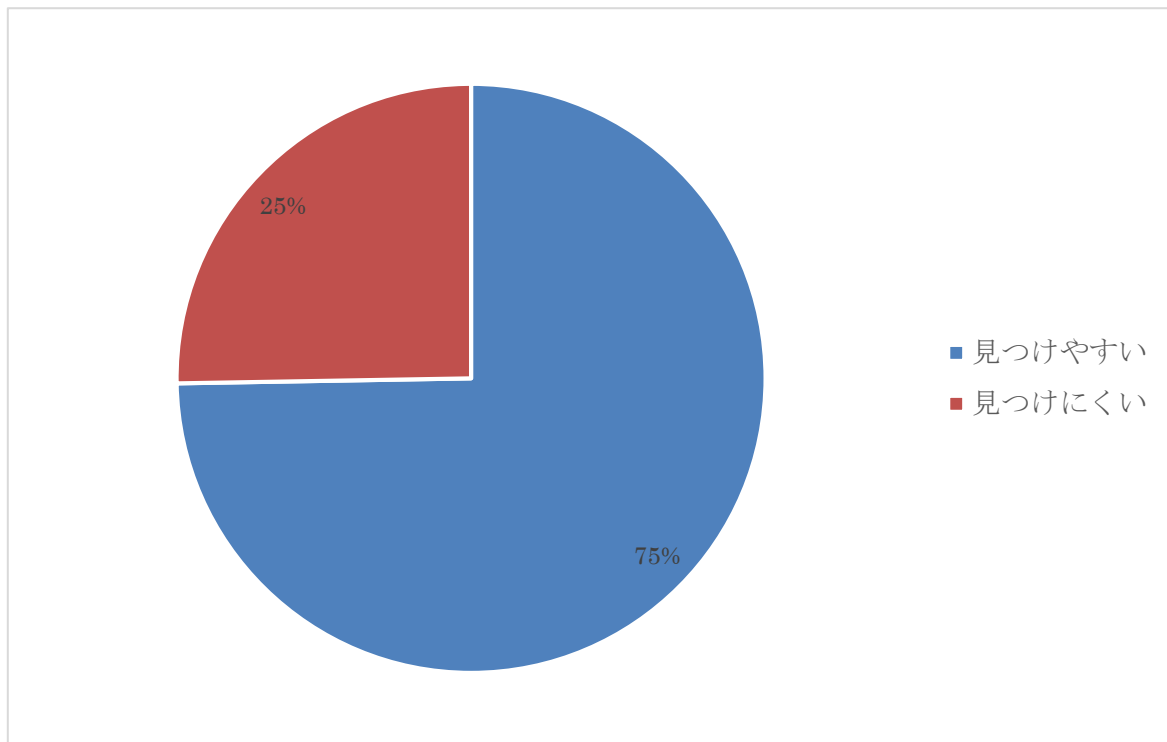
Q 5 ホームページについて (1)

MieMu では、公式ホームページで開催している展覧会や、講演会などのイベント、収蔵資料のデータベースなどを公開しています。

(URL : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>)。

あなたが知りたい情報について、見つけやすくなっていますか。

① 見つけやすい	689 人	75%
② 見つけにくい	233 人	25%



ホームページについては、それぞれの方が知りたい情報について「見つけやすい」(75%・689人)と回答しており、必要な情報が整理された状態で利用しやすいことが確認できました。今後も引き続き細やかな情報発信に努めるとともに、見つけにくい情報の部分を修正していきます。

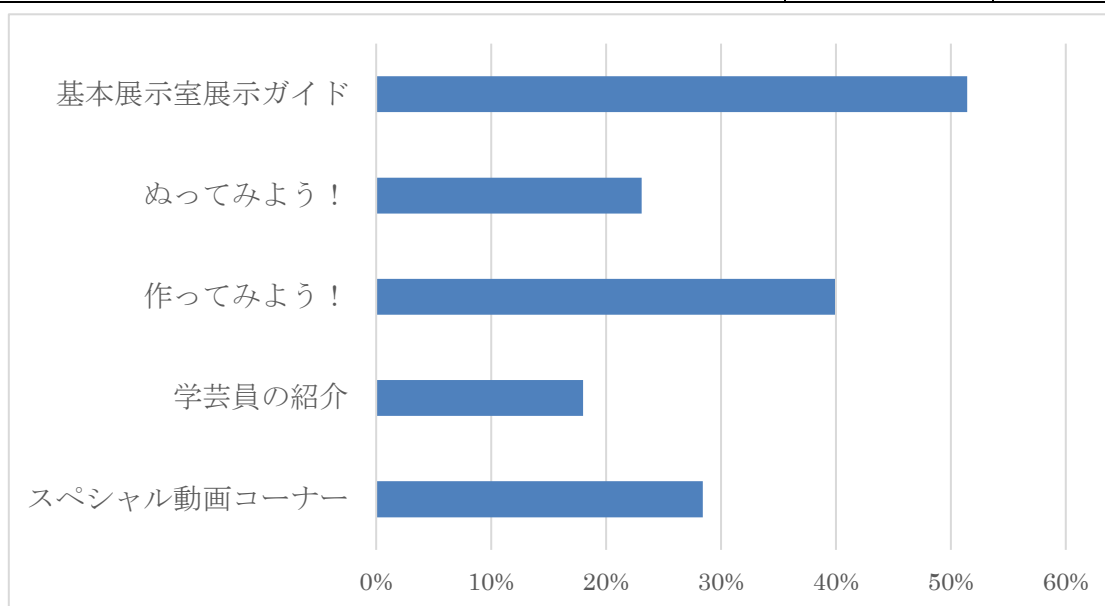
Q6 ホームページについて（2）

新型コロナウイルスの流行を受けて、ご自宅等からでも博物館を楽しんでいただけるよう「MieMu@ほーむ」という特設ページを設けています。

（URL：<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/000236236.htm>）

メニューの中で、興味があるのはどの内容ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 基本展示室展示ガイド	474人	51%
② ぬってみよう！	213人	23%
③ 作ってみよう！	368人	40%
④ 学芸員の紹介	166人	18%
⑤ スペシャル動画コーナー	262人	28%



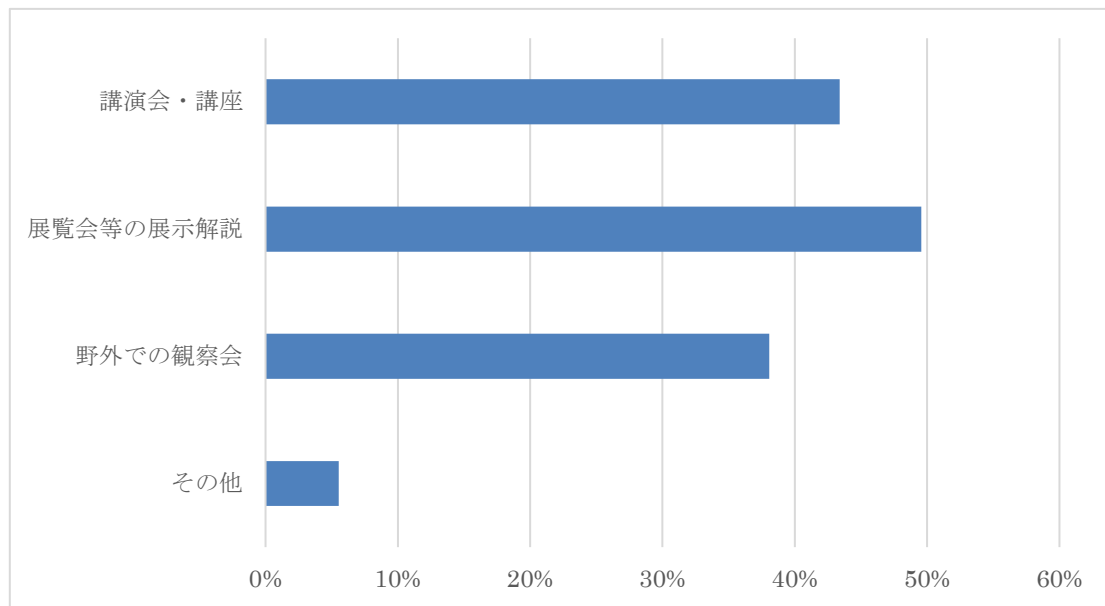
「MieMu@ほーむ」のメニューについては、「基本展示室展示ガイド」（51%・474人）が最も好評でした。博物館に来館しなくても、展示を楽しむことができるコンテンツが人気であることが分かりました。次に多かったのが「作ってみよう！」（40%・368人）で、小さなお子様でも簡単に組み立てる工作コーナーの関心が高い傾向が伺えました。

新型コロナウイルスの影響が続いており、オンラインで気軽に文化にふれることができる内容は関心が高いと考えられますので、今後も引き続きコンテンツの充実を図ります。

Q7 オンラインイベントについて

新型コロナウイルスの流行を受けて、今後オンラインイベントの開催を検討しています。どのようなイベントに参加してみたいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 講演会・講座	400人	43%
② 展覧会等の展示解説	457人	50%
③ 野外での観察会	351人	38%
④ その他	51人	6%



今後参加してみたいオンラインイベントについては、「展覧会等の展示解説」（50%・457人）が最も多い結果でした。「その他」では、「子どもが参加しやすいものや、興味を持つものであればオンラインで参加してみたい」との意見がありました。今後、いただいたご意見を参考に、オンラインイベントの実施を検討します。

Q8 MieMu に対するご意見について

MieMu に行った際の印象や企画展の感想、広報、これからの運営に向けて、あなたのご意見をお聞かせください。（自由記載）

Q8 については、以下のようなご意見をいただきました。

- ・コロナの為、なかなか足を運びにくくなった。スマホやタブレットでバーチャルで展示をみれたら良いと思った。
- ・ホームページは文字が多い印象です。写真や絵が多い方が覗いてみようかなと思えるかなと感じました。
- ・三重県ゆかりの自然、地理、歴史、など発掘して展示紹介をしていってもらいたい
- ・子ども向けのイベントを増やしてもらって子どもが、親の知っている世界以外の色々な事に興味を持てるようになればありがたいです。
- ・大人が気楽に参加できて、知識欲が満たせるような催しがあれば参加したいと思います。